

いやしの楽園 八幡浜 大島 trip



ゆったり島時間が流れる いやしの楽園 大島へようこそ

八幡浜市にある唯一の有人島である「大島」は、八幡浜港の南西約12kmの沖合に位置し、大小5つの島、栗ノ小島(あわのこじま)、大島(おおしま)、三王島(さんのうじま)、地大島(じのおおしま)、貝付小島(かいつきこじま)を総称して「大島」と呼ばれる離島です。昔ながらの漁村風景が今なお残り、ゆったりとした時間の流れを感じることができます。



コースチャート



定期船乗り場までの行き方

道の駅・みなとオアシス「八幡浜みなと」内の「どーや市場」裏に「大島行き定期船乗り場」があります。JR八幡浜駅から道の駅「八幡浜みなと」までは【徒歩】約25分・【車】約5分です。
※松山自動車道大洲ICから車で約30分



時刻表

行き	八幡浜港→大島港	帰り	大島港→八幡浜港
1便	06:50 → 07:15	1便	07:30 → 07:55
2便	11:30 → 11:55	2便	14:00 → 14:25
3便	16:00 → 16:25	3便	16:40 → 17:05

料金

片道/大人710円・小人360円
(当日のみ有効)
往復/大人1,350円・小人690円
(当日を含む2日間有効)

自転車/210円
原付自転車(125cc未満)/410円
※小学生未満のお子様は大人1人につき1名無料
※定期船には自動車を載せることはできません。



【運航状況等の問い合わせ】
田中輸送有限公司
TEL.0894-22-0757

【大島についての問い合わせ】

大島交流館 大島テラス
大島テラス TEL&FAX.0894-28-1033

〒796-8060 愛媛県八幡浜市大島2番耕地区117-1
contact@yawatahamaoshima.com



▲大島ポータルサイト
(2025.10)



島民も、観光客も、誰もが気軽に集い交流出来る場所 大島交流館 大島テラス

大島の新しいシンボルとして2018年に完成。定期船の待合所だけでなく、島の情報発信やカフェの機能も一体となっており、島の人々も訪れた人も誰もが気軽に集い交流できる場所です。

- 【大島交流館 利用ガイド】
- 開館時間／7時～17時
 - 休館日／火曜日(祝日の場合は翌日) および年末年始
 - ※待合所は休館日無し
 - ※島内行事、荒天その他事情により臨時休業する場合あり

島に伝わる龍神伝説に着想を得たウロコ文様をモチーフとした、正三角形のパターンを取り入れたデザイン。イベント時にはステージとして利用できる「龍王やぐら」や開放的な「オープンデッキ」が特徴。

しまカフェ

手作りランチやスイーツ、ラテアートで見た目も可愛い本格コーヒーなどを提供している島内唯一の飲食店。ここにしかない味を2人がもてなす癒しの空間で味わえます。

- 開館時間／10時～17時
(ランチタイム12時～、L.O13時30分)
- 休み／火・水曜日定休、その他不定休あり
- TEL.070-4201-9494



@shimacafe_ig



スマートフォンカメラで読み取ると
しまカフェのInstagramをご覧いただけます

ランチは日替わり、スイーツは土日限定です！



※写真はメニューの一例です

情報コーナー

島内の観光スポットの案内やレンタサイクルの貸出を行っています。



レンタサイクル

貸出を希望する方はテラス内の受付窓口にて、必要事項(氏名、連絡先、利用台数、復路便)を記入し、代金をお支払いください。

- レンタサイクル: 大人用……………1日200円
小人用……………1日100円



「富り道スポット」

① 石積みの波止場

先人の石工によって築かれた波止場。先人たちの技術を感じてください。



② 国指定天然記念物「シュードタキライト」及び変成岩類

本来地中深くでしか見ることができない地層が見られる全国的にもとても貴重な場所。ただし、大変危険な場所であるため、案内看板より先は立入禁止です。



③ 市指定天然記念物「ウバメガシの巨木」

推定樹齢約500年のウバメガシの巨木が2本、山頂と山腹にあります。



④ 大島を見渡すビュースポット

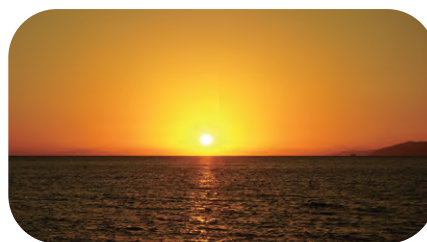
大島、三王島、貝付小島の島の形がくっきりと分かる場所。



16:40
Goal

大島港発

11月～12月は帰りの船でとてもキレイな夕日が見えることも。旅の終わりに美しい光景を満喫できます。



⑤ レンタサイクルを返却して大島の家並みをゆっくり散策

大島テラスの周囲には、古い家並みが残っています。昔使用していた漁具や農具もあちらこちらで見ることができ、タイムスリップしたような雰囲気。

▶から!約3分・約1分

※中道は島民の生活道路なので自転車での走行はご注意ください。



① 大島テラスでランチ

大島に到着したら、まずは大島テラスでお昼ご飯。食事を楽しんだ後は、自転車をレンタルしましょう。



新鮮な魚を
食べに来なはいや!



11:30

Start

八幡浜湾クルージング



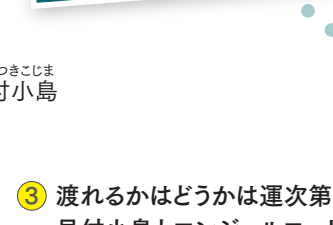
運が良ければ
イルカに
出会えるかも!

みかん山や諏訪崎、佐島(無人島)、佐田岬半島など、四季折々に表情を変える海上からのクルージング風景は格別! 切符は大島行き定期船乗り場にて購入。

② 爽快感バグン! 三王島と地大島を結ぶ路

ガードレールもない、海面すれすれを渡るハラハラドキドキの道。海の透明度に感動して見とれて海に落ちないように気を付けましょう。

▶から!約15分・約7分



③ 渡れるかはどうかは運次第!? 貝付小島とエンジェルロード

潮が引くと道が現れて、貝付小島へ渡ることができます。事前に八幡浜大島ポータルサイトのカレンダーで干潮時間を確認しておきましょう。

▶から!約50分・約25分



VOICE!
珍しい石や貝殻もあるので探してみよう。

④ 龍神伝説が残る龍王神社と龍王池(大入池)で神秘体験

大漁の神様が祀られている神社とその奥には龍が棲むという伝説の残る池があります。その神秘的な空気感を足を踏み入れた人にしか分かりません。

▶から!約60分・約30分



潮風を感じながらサイクリング

大島モデルコース

八幡浜港と大島港を1日3往復する定期船の運航時間に合わせた日帰りのモデルコースをご紹介します。大島は、八幡浜から日帰りでも十分楽しめますが、日程に余裕があれば、島の民宿に1泊して、満天の星空を眺めるのもおすすめです。

大島のあそび方

◎島内の移動手段は?

徒歩もしくは自転車での移動が基本。大島テラスのレンタサイクルが利用できます。また、定期船に自転車を載せることもできます(1回200円)。



◎移動時間の目安は?

大島テラスから、大島北端の①石積みの波止場までは約1.2km(自転車約7分)、南端の④龍王池(大入池)までは約4km(自転車約30分)です。定期船に乗り遅れないよう、余裕を持って楽しんでください。

◎魚釣りはできますか?

基本的に禁止エリアはありませんが、漁業従事者の迷惑にならないようにマナーを守ってお楽しみください。釣れる魚はアジ・メバル・カサゴ(年中)、アオリイカ(10月頃～6月頃)など、季節によって異なります。

◎海水浴はできますか?

現在公営の海水浴場はありません。⑦旧海水浴場周辺で泳ぐことは可能ですが、自己責任の上で遊びください。近くにトイレとシャワー室があります。